

2021 年度 小委員会活動成果報告

(2022 年 1 月 8 日作成)

小委員会名	福祉施設小委員会	主 査 名：山口 健太郎 就任年月：2020 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (施設計画運営委員会)	委員長名：小野田 泰明 主 査 名：小篠 隆生
設 置 期 間	2020 年 4 月 ～ 2022 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>少子高齢化、地域の過疎化がさらに進み、人口構造が変容しつつある中、住ストックをいかに維持・更新しながら持続可能なコミュニティ形成を促すかが重要となる。このような状況の中で、地域コミュニティの継続を支える福祉施設のあり方に関する文献研究、事例研究および実践的環境づくり研究を行う。</p> <p>初年度： ① 福祉施設研究の文献調査と時系列での整理を行う。 ② 先進事例についての情報収集、現場検証を行う ③ 「地域に向かう福祉施設史編纂 WG」を企画し、福祉施設史を取りまとめる</p> <p>2 年度： ① 公開研究会の実施：記録としての冊子をまとめ、印刷物として発行する。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：山口 健太郎 (近畿大学) 幹事：加藤 悠介 (金城学院大学)、石垣 文 (広島大学) 委員：巖 爽 (宮城学院女子大学)、松田 雄二 (東京大学)、松原 茂樹 (大阪大学)、 橋 弘志 (実践女子大学)、二井 るり子 (二井清治建築研究所)、 山田 あすか (東京電機大学)、糸山 剛 (竹中工務店)、三浦 研 (京都大学)、 石井 敏 (東北工業大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域社会に向かう福祉施設」編纂 WG ・福祉起点型共生コミュニティ研究 WG 	
2021 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	公開研究会 「福祉と住まいをつなぐ仕組み-居住支援法人の取組みと空き家活用-」 参加者数 67 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 年 2 回の委員会 (WG と同時開催) を開催した。 2. 公開研究会を開催した。 3. 福祉施設史について、出版の計画を進めた。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 当初の活動計画通りに活動が進められており、特に問題はない 2. WG の活動を活性化し計画通りに委員会を進める